

令和4年度

主な事業の概要

天草広域連合

◆◆◆◆◆ 目 次 ◆◆◆◆◆

【総務企画部門】

（一般管理費）

①天草広域連合庁舎営繕事業		P 1
---------------	-------	-----

（介護保険認定審査事業費）

②介護保険認定審査事業		P 2
-------------	-------	-----

【環境衛生部門】

（本渡地区清掃センター費）

①ごみ処理事業（施設運転管理業務委託費）		P 3
----------------------	-------	-----

②ごみ処理事業（補修工事費）		P 4
----------------	-------	-----

（松島地区清掃センター費）

③ごみ処理事業（施設運転管理業務委託費）		P 5
----------------------	-------	-----

④ごみ処理事業（補修工事費）		P 6
----------------	-------	-----

（最終処分場費）

⑤ごみ処理事業（施設運転管理業務委託費）		P 7
----------------------	-------	-----

（廃棄物再生処理施設費）

⑥ごみ処理事業（施設運転管理業務委託費）		P 8
----------------------	-------	-----

⑦ごみ処理事業（補修工事費）		P 9
----------------	-------	-----

（施設整備費）

⑧新ごみ処理施設整備事業		P10
--------------	-------	-----

【消防部門】

（常備消防費）

①ネット119緊急通報システム事業		P11
-------------------	-------	-----

②電話通訳センターを介した三者間同時通訳事業		P12
------------------------	-------	-----

③消防備品等整備事業		P13
------------	-------	-----

④消防職員資格取得等助成事業		P14
----------------	-------	-----

（消防施設費）

⑤消防施設整備事業		P15
-----------	-------	-----

令和4年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	総務企画部門				款	2	総務費		
所	属	事務局 総務企画課				項	1	総務管理費		
事業名称		① 天草広域連合庁舎営繕事業				目	1	一般管理費		
						予算書		P12		
事業の区分		新規・拡充・継続				予算事業年度		令和4年度		
事業費		特定財源						一般財源	前年度事業費 (当初予算額)	
		国庫支出金		県支出金		連合債				その他
3,080								3,080		0
財内 源 訳	区分	名 称		金 額		区分	名 称		金 額	
予 算 費 の 内 事 訳	節	細 節 等 名 称		金 額		節	細 節 等 名 称		金 額	
	14	工事請負費		3,080						
事 目 的 ・ 効 果	●目的 完成から8年目を迎える天草広域連合庁舎は、シーリング等の劣化が原因と思われる雨漏りが庁内各所で頻発し、事務室はじめ消防設備等への被害も懸念されることから、補修工事を実施することで庁舎の劣化を防ぎ、長期間使用できるようにすることを目的とする。 ●効果 補修工事を実施することで庁舎内への雨漏り、施設の劣化を防ぎ、庁舎として長期間使用することが出来る。					事 業 内 容	天草広域連合庁舎雨漏り補修工事……………3,080千円 庁舎階段室外部・内部劣化補修 車庫棟外部・内部漏水箇所補修 庁舎棟屋外アルミ笠木漏水箇所補修			
取 組 成 果 状 況						備 				

令和4年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	総務部門			款	3	民生費													
所	属	事務局 総務企画課			項	1	社会福祉費													
事業名称		② 介護保険認定審査事業			目	1	介護保険認定審査事業費													
					予 算 書		P13													
事業の区分		新規・拡充・継続			予算事業年度		平成11年度～令和 年度													
事業費		特 定 財 源				一 般 財 源	前年度事業費 (当初予算額)													
		国庫支出金	県支出金	連 合 債	そ の 他															
33,168						33,168	38,821													
財内 源 訳	区分	名 称		金 額	区分	名 称		金 額												
予業 算費 の内 事 訳	節	細 節 等 名 称		金 額	節	細 節 等 名 称		金 額												
	1	報酬		13,598	12	委託料		2,540												
	4	共済費		158	13	使用料及び賃借料		307												
	8	旅費		1,062	18	負担金補助及び交付金		15,023												
	10	需用費		392																
	11	役務費		88																
事業・効果		●目的 ・介護保険法の趣旨に基づき、関係市町と連携し、公正・公平な介護認定審査事務を行うとともに、持続性のある効率的な運営を推進することを目的とする。 ●効果 ・天草圏域内の統一した認定審査判断基準を適用することで、公正・公平な判定が可能となっている。 ・一括した審査事務により、効率的な事務運営が図られている。			事業内容		主な事業内容 ○審査会を224回開催し、審査総件数は8,216件を予定(36.7件/回) ・審査会委員報酬……………13,598千円 ・審査会委員費用弁償……………1,062千円 ○委託料 ・介護認定審査会システム運用支援業務委託料…2,099千円 ・介護認定審査会システム保守業務委託料………441千円													
取組 成果 状況		<table><tr><td>年度</td><td>事業内容等</td></tr><tr><td>H29年度</td><td>審査会回数286回、審査総件数 9,319件</td></tr><tr><td>H30年度</td><td>審査会回数210回、審査総件数 6,300件</td></tr><tr><td>R元年度</td><td>審査会回数280回、審査総件数 8,689件</td></tr><tr><td>R2年度</td><td>審査会回数211回、審査総件数 6,455件</td></tr><tr><td>R3年度</td><td>審査会回数256回、審査総件数 9,218件</td></tr></table> (見込)			年度	事業内容等	H29年度	審査会回数286回、審査総件数 9,319件	H30年度	審査会回数210回、審査総件数 6,300件	R元年度	審査会回数280回、審査総件数 8,689件	R2年度	審査会回数211回、審査総件数 6,455件	R3年度	審査会回数256回、審査総件数 9,218件	備考		○審査会場6箇所(天草広域連合事務所、牛深市民病院、河浦病院、大矢野総合体育館、松島総合センターアロマ、苓北町役場) ○介護認定審査会委員数:131名(医療分野委員:68名、福祉分野委員:41名、保健分野委員:22名(令和3年6月1日現在)) ○介護認定審査会委員更新の準備(令和5～6年度) ○介護認定審査会委員新任研修の開催	
年度	事業内容等																			
H29年度	審査会回数286回、審査総件数 9,319件																			
H30年度	審査会回数210回、審査総件数 6,300件																			
R元年度	審査会回数280回、審査総件数 8,689件																			
R2年度	審査会回数211回、審査総件数 6,455件																			
R3年度	審査会回数256回、審査総件数 9,218件																			

令和4年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	環境衛生部門			款	4	衛生費	
所	属	事務局 環境衛生課			項	1	清掃費	
事業名称		① ごみ処理事業 (施設運転管理・運転補助業務委託費)			目	2	本渡地区清掃センター費	
					予算書		P15	
事業の区分		新規・拡充 継続			予算事業年度		平成12年度～令和 年度	
事業費		特定財源				一般財源	前年度事業費 (当初予算額)	
		国庫支出金	県支出金	連合債	その他			
135,769						135,769	133,805	
財内源訳	区分	名称		金額	区分	名称		金額
予算費の内 事訳	節	細節等名称		金額	節	細節等名称		金額
	12	委託料		135,769				
事業的 効果	●目的 ・本渡地区清掃センター可燃施設の運転管理補助及び粗大施設選別業務の民間委託を行い、効率的な運営と経費削減を図ることを目的とする。 ●効果 ・施設の適正な人員配置により、適切な運転管理補助への対応が図られる。 ・連合職員減による業務の効率化が図られる。				事業 内容	○施設運転管理業務委託料（長期継続契約） 令和2～4年 394,812千円（運転管理） 令和4年度分 131,604千円（運転管理） 令和2～4年 28,729千円（運転補助） 令和4年度分 4,165千円（運転補助） 【可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員】 可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員：令和2年度 23名 可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転補助要員：令和2年度 1名 可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員：令和3年度 23名 可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転補助要員：令和3年度 2名 可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員：令和4年度 23名 可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転補助要員：令和4年度 2名		
取組 組成 状況 ～		年度	事業内容等	決算額	備考	○施設老朽化によるごみ処理のための慢性的な処理能力の低下と老朽化による施設点検整備補修実施による、処理能力の回復を図りながら、ごみの減量化資源化を関係市町と連携し取り組む。 ○一般搬入者の増により、プラットホームでのごみ受入対応が煩雑となっており、搬入者へ対応及び施設内での事故防止対策を含め、安全対策を講じる。 ・一般搬入台数 H29 25,979台 H30 28,092台 R元 30,327台 R2 34,085台		
		H29年度	施設運転管理・運転補助業務委託	108,454				
		H30年度	施設運転管理・運転補助業務委託	114,048				
		R元年度	施設運転管理・運転補助業務委託	115,114				
		R2年度	施設運転管理・運転補助業務委託	133,805				
		R3年度	施設運転管理・運転補助業務委託	134,787				
		(見込)						

令和4年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	環境衛生部門			款	4	衛生費	
所	属	事務局 環境衛生課			項	1	清掃費	
事業名称		② ごみ処理事業(補修工事費)			目	2	本渡地区清掃センター費	
					予算書		P16	
事業の区分		新規・拡充・継続			予算事業年度		平成12年度～令和 年度	
事業費		特 定 財 源				一 般 財 源		前年度事業費 (当初予算額)
		国庫支出金	県支出金	連 合 債	そ の 他			
183,145						183,145		153,805
財内 源訳	区分	名 称		金 額	区分	名 称		金 額
予業 算費 の内 事訳	節	細 節 等 名 称		金 額	節	細 節 等 名 称		金 額
	14	工事請負費		183,145				
事業 的 業・ 効 の 果	●目的 ・本渡地区清掃センターの焼却炉耐火物補修工事ほか7件を行うことにより、施設機能の維持と処理能力の確保を目的とする。 ●効果 ・施設維持管理経費の削減と効率的な運転管理が図られる。				事業 内 容	○焼却炉耐火物補修工事(1.2.3号炉連絡ダクト部、2号炉フリーボード部補修) 54,670千円 ○給じん装置ほか整備補修工事 54,230千円 ○白煙防止用空気加熱器エレメント製造工事(1号炉4番製造) 7,425千円 ○白煙防止用空気加熱器エレメント取替工事(1号炉4番取替) 9,290千円 ○クレーン整備補修工事(年次点検、部品交換整備) 19,580千円 ○回転式破砕機整備補修工事 25,080千円 ○工場棟水銀灯取替工事(工場棟水銀灯19台をLED照明器具へ取替) 5,390千円 ○可燃物搬送コンベヤ(4)補修工事 7,480千円		
取 組 成 果 状 況	年度		事業内容等	決算額	備 考	○施設の老朽化に伴う処理能力の低下とごみの多種多様化した排ガス処理機器の機能回復を図るため、施設の整備の補修工事を行うもの。		
	H29年度		焼却炉耐火物補修工事ほか10件	166,636				
	H30年度		焼却炉耐火物補修工事ほか12件	185,936				
	R元年度		焼却炉耐火物補修工事ほか11件	178,427				
	R2年度		焼却炉耐火物補修工事ほか8件	169,384				
	R3年度		焼却炉耐火物補修工事ほか7件	153,805 (見込)				

令和4年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	環境衛生部門			款	4	衛生費																			
所	属	事務局 環境衛生課			項	1	清掃費																			
事業名称		③ ごみ処理事業 (施設運転管理業務委託費)			目	3	松島地区清掃センター費																			
					予算書		P17																			
事業の区分		新規・拡充 継続			予算事業年度		平成 8年度 ～ 令和 年度																			
事業費		特定財源				一般財源	前年度事業費 (当初予算額)																			
		国庫支出金	県支出金	連合債	その他																					
67,540						67,540	67,690																			
財内 源 訳	区分	名 称		金 額	区分	名 称		金 額																		
予 算 費 の 内 事 訳	節	細 節 等 名 称		金 額	節	細 節 等 名 称		金 額																		
	12	委託料		67,540																						
事 目 的 業 ・ 効 果	●目的 ・松島地区清掃センター可燃施設の運転管理及び粗大施設選別業務の民間委託を行い、効率的な運営と経費削減を図ることを目的とする。 ●効果 ・施設の適正な人員配置により、操炉延長への対応が図られる。 ・連合職員減による業務の効率化が図られる。				事 業 内 容	○施設運転管理業務委託料（長期継続契約） 令和2～4年 197,112千円 令和4年度分 67,540千円 【可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員】 可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員：令和元年度 17名（可燃施設1名増） 可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員：令和2年度 17名 可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員：令和3年度 18名（可燃施設1名増） 可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員：令和4年度 18名																				
取 組 成 果 状 況	<table><tr><td>年度</td><td>事業内容等</td><td>決算額</td></tr><tr><td>H29年度</td><td>施設運転管理業務委託</td><td>48,028</td></tr><tr><td>H30年度</td><td>施設運転管理業務委託</td><td>53,417</td></tr><tr><td>R元年度</td><td>施設運転管理業務委託</td><td>58,989</td></tr><tr><td>R2年度</td><td>施設運転管理業務委託</td><td>62,033</td></tr><tr><td>R3年度</td><td>施設運転管理業務委託</td><td>67,690</td></tr></table> (見込)				年度	事業内容等	決算額	H29年度	施設運転管理業務委託	48,028	H30年度	施設運転管理業務委託	53,417	R元年度	施設運転管理業務委託	58,989	R2年度	施設運転管理業務委託	62,033	R3年度	施設運転管理業務委託	67,690	備 考	○施設の老朽化によるごみ処理の慢性的な操炉時間の延長や不燃ごみ・資源物の多種多様化による選別業務の煩雑化により運転管理に支障をきたしていた。また、職員の退職も重なるなど、委託人員に不足が生じる問題が起こったため、令和元・3年度で可燃施設運転員1名ずつの増員を行い、施設維持管理の効率化を図ってきた。令和4年度についても現委託人員を維持しながら安定した操炉や搬入車両への分別指導などを行う。 ・一般搬入台数 H29 10,780台 H30 10,972台 R元 11,725台 R2 13,993台		
年度	事業内容等	決算額																								
H29年度	施設運転管理業務委託	48,028																								
H30年度	施設運転管理業務委託	53,417																								
R元年度	施設運転管理業務委託	58,989																								
R2年度	施設運転管理業務委託	62,033																								
R3年度	施設運転管理業務委託	67,690																								

令和4年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部 門		環境衛生部門		款	4	衛生費																				
所 属		事務局 環境衛生課		項	1	清掃費																				
事業名称		④ ごみ処理事業(補修工事費)		目	3	松島地区清掃センター費																				
				予 算 書		P17																				
事業の区分		新規・拡充・継続		予算事業年度		平成 8年度 ～ 令和 年度																				
事業費		特 定 財 源				一 般 財 源	前年度事業費 (当初予算額)																			
		国庫支出金	県支出金	連 合 債	そ の 他																					
109,603						109,603	94,281																			
財内 源 記	区分	名 称		金 額	区分	名 称		金 額																		
予業 算費 の内 事 記	節	細 節 等 名 称		金 額	節	細 節 等 名 称		金 額																		
	14	工事請負費		109,603																						
事 目 的 業・ 効 の 果	●目的 ・松島地区清掃センターの焼却炉耐火物補修工事ほか8件を行うことにより、老朽化した施設機能の維持と処理能力の確保を目的とする。 ●効果 ・施設維持管理経費の削減と効率的な運転管理が図られる。				事 業 内 容	○焼却炉耐火物補修工事(1・2号後燃焼帯左右壁、再燃バーナー左右壁補修) 25,520千円 ○火格子製造工事(1号炉燃焼用火格子の製造) 13,750千円 ○バグフィルター補修工事(2号炉バグフィルター補修) 25,921千円 ○ごみ・灰クレーン整備補修工事 7,425千円 ○灰クレーン油圧バケット更新工事 6,600千円 ○DCS部品更新工事 8,382千円 ○コンベヤ補修工事(ダスト搬送コンベヤ等の取替) 13,735千円 ○回転式破砕機オーバーホール工事 6,442千円 ○水銀灯取替工事(工場棟内16台をLED照明器具へ取替) 1,828千円																				
取 組 成 果 状 況	<table><tr><td>年度</td><td>事業内容等</td><td>決算額</td></tr><tr><td>H29年度</td><td>焼却炉耐火物補修工事ほか6件</td><td>60,358</td></tr><tr><td>H30年度</td><td>焼却炉耐火物補修工事ほか6件</td><td>79,029</td></tr><tr><td>R元年度</td><td>焼却炉耐火物補修工事ほか11件</td><td>86,274</td></tr><tr><td>R2年度</td><td>焼却炉耐火物補修工事ほか4件</td><td>93,684</td></tr><tr><td>R3年度</td><td>焼却炉耐火物補修工事ほか6件</td><td>94,281</td></tr></table> (見込)				年度	事業内容等	決算額	H29年度	焼却炉耐火物補修工事ほか6件	60,358	H30年度	焼却炉耐火物補修工事ほか6件	79,029	R元年度	焼却炉耐火物補修工事ほか11件	86,274	R2年度	焼却炉耐火物補修工事ほか4件	93,684	R3年度	焼却炉耐火物補修工事ほか6件	94,281	備 考	○施設の老朽化に伴う処理能力の低下とごみの多種多様化した排ガス処理機器の機能回復を図るため、施設の整備の補修工事を行うもの。		
年度	事業内容等	決算額																								
H29年度	焼却炉耐火物補修工事ほか6件	60,358																								
H30年度	焼却炉耐火物補修工事ほか6件	79,029																								
R元年度	焼却炉耐火物補修工事ほか11件	86,274																								
R2年度	焼却炉耐火物補修工事ほか4件	93,684																								
R3年度	焼却炉耐火物補修工事ほか6件	94,281																								

令和4年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	環境衛生部門			款	4	衛生費																			
所	属	事務局 環境衛生課			項	1	清掃費																			
事業名称	⑤	ごみ処理事業 (施設運転管理業務委託費)			目	4	最終処分場費																			
					予算書		P18																			
事業の区分		新規・拡充・継続			予算事業年度		平成10年度～令和5年度(予定)																			
事業費	特定財源					一般財源	前年度事業費 (当初予算額)																			
	国庫支出金		県支出金		連合債				その他																	
5,346						5,346		5,346																		
財内源	区分	名称		金額		区分	名称		金額																	
予業算費の内事	節	細節等名称		金額		節	細節等名称		金額																	
	12	委託料		5,346																						
事業・効果の果	●目的 ・新白洲一般廃棄物最終処分場施設の運転管理業務の民間委託を行い、適切な施設の維持管理を図ることを目的とする。 ●効果 ・民間委託を行うことにより、効率的な施設運転管理と経費削減が図られる。				事業内容	○施設運転管理業務委託料（長期継続契約） 令和2～4年 16,038千円 令和4年度分 5,346千円 【最終処分場施設運転管理要員1名】																				
取組構成状況	<table><tr><td>年度</td><td>事業内容等</td><td>決算額</td></tr><tr><td>H29年度</td><td>施設運転管理業務委託</td><td>4,824</td></tr><tr><td>H30年度</td><td>施設運転管理業務委託</td><td>4,824</td></tr><tr><td>R元年度</td><td>施設運転管理業務委託</td><td>4,869</td></tr><tr><td>R2年度</td><td>施設運転管理業務委託</td><td>5,346</td></tr><tr><td>R3年度</td><td>施設運転管理業務委託</td><td>5,346</td></tr></table> (見込)				年度	事業内容等	決算額	H29年度	施設運転管理業務委託	4,824	H30年度	施設運転管理業務委託	4,824	R元年度	施設運転管理業務委託	4,869	R2年度	施設運転管理業務委託	5,346	R3年度	施設運転管理業務委託	5,346	備考	○平成28年3月31日をもって埋立処分終了届を熊本県に提出。 ○令和3年9月27日をもって廃止届を熊本県に提出。		
	年度	事業内容等	決算額																							
	H29年度	施設運転管理業務委託	4,824																							
	H30年度	施設運転管理業務委託	4,824																							
	R元年度	施設運転管理業務委託	4,869																							
	R2年度	施設運転管理業務委託	5,346																							
	R3年度	施設運転管理業務委託	5,346																							

令和4年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	環境衛生部門			款	4	衛生費																				
所	属	事務局 環境衛生課			項	1	清掃費																				
事業名称		⑥ ごみ処理事業 (施設運転管理・運転補助業務委託費)			目	5	廃棄物再生処理施設費																				
					予算書		P18																				
事業の区分		新規・拡充 継続			予算事業年度		平成10年度～令和 年度																				
事業費		特定財源				一般財源		前年度事業費 (当初予算額)																			
		国庫支出金	県支出金	連合債	その他																						
30,796							30,796	30,796																			
財内源訳	区分	名称		金額	区分	名称		金額																			
予業 算費 の内 事訳	節	細節等名称		金額	節	細節等名称		金額																			
	12	委託料		30,796																							
事業目的・効果	●目的 ・廃棄物再生処理施設(リサイクルセンター・ストックヤード)の選別業務の民間委託を行い、効率的な運営と資源化による経費削減を図ることを目的とする。 ●効果 ・民間委託を行うことにより、効率的な施設運転管理補助と経費削減が図られる。				事業内容	○施設運転管理業務委託料(長期継続契約) 令和2～4年度 73,203千円 令和4年度分 24,401千円 ○施設運転補助業務委託料(長期継続契約) 令和2～4年度 19,183千円 令和4年度分 6,395千円 【廃棄物再生処理施設運転管理要員】 本渡地区清掃センター内リサイクルセンター 3名 14,586千円 本渡地区清掃センター内リサイクルセンター補助 3名 6,395千円 松島地区清掃センター内ストックヤード 2名 9,815千円																					
取組 組成 状況 ～	<table><tr><th>年度</th><th>事業内容等</th><th>決算額</th></tr><tr><td>H29年度</td><td>本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託</td><td>28,777</td></tr><tr><td>H30年度</td><td>本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託</td><td>28,784</td></tr><tr><td>R元年度</td><td>本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託</td><td>29,041</td></tr><tr><td>R2年度</td><td>本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託</td><td>30,796</td></tr><tr><td>R3年度</td><td>本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託</td><td>30,796 (見込)</td></tr></table>				年度	事業内容等	決算額	H29年度	本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	28,777	H30年度	本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	28,784	R元年度	本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	29,041	R2年度	本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	30,796	R3年度	本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	30,796 (見込)	備考	○廃棄物再生処理施設運転管理要員 本渡リサイクルセンター 令和元年度 3名 令和2年度 3名 令和3年度 3名 本渡リサイクルセンター補助 令和元年度 3名 令和2年度 3名 令和3年度 3名 松島ストックヤード 令和元年度 2名 令和2年度 2名 令和3年度 2名			
	年度	事業内容等	決算額																								
	H29年度	本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	28,777																								
	H30年度	本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	28,784																								
	R元年度	本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	29,041																								
	R2年度	本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	30,796																								
	R3年度	本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	30,796 (見込)																								

令和4年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	環境衛生部門				款	4	衛生費											
所	属	事務局 環境衛生課				項	1	清掃費											
事業名称		⑦ ごみ処理事業(補修工事費)				目	5	廃棄物再生処理施設費											
						予算書		P19											
事業の区分		新規・拡充・継続				予算事業年度		平成10年度～令和 年度											
事業費		特 定 財 源						一 般 財 源	前年度事業費 (当初予算額)										
		国庫支出金		県支出金		連 合 債				そ の 他									
11,550								11,550		0									
財内 源 訳	区分	名 称			金 額		区分	名 称		金 額									
予業 算費 の内 事 訳	節	細 節 等 名 称			金 額		節	細 節 等 名 称		金 額									
	14	工事請負費			11,550														
事業目的・効果		●目的 ・廃棄物再生処理施設(リサイクルセンター)の施設補修工事を行うことにより、施設機能の維持と処理能力の確保を目的とする。 ●効果 ・施設維持管理経費の削減と効率的な運転管理が図られる。					事業内容	○段ボール・廃プラコンベヤ整備補修工事 11,550千円											
取組状況		<table><tr><td>年度</td><td>事業内容等</td><td>決算額</td></tr><tr><td>H27年度</td><td>シーケンサ更新工事</td><td>3,078</td></tr><tr><td>H29年度</td><td>発泡スチロール破砕機補修工事ほか1件</td><td>7,150</td></tr></table>					年度	事業内容等	決算額	H27年度	シーケンサ更新工事	3,078	H29年度	発泡スチロール破砕機補修工事ほか1件	7,150	備考			
年度	事業内容等	決算額																	
H27年度	シーケンサ更新工事	3,078																	
H29年度	発泡スチロール破砕機補修工事ほか1件	7,150																	

令和4年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部 門		環境衛生部門			款	4	衛生費	
所 属		事務局 環境衛生課			項	1	清掃費	
事業名称		⑧ 新ごみ処理施設整備事業			目	6	施設整備費	
					予算書		P19	
事業の区分		新規・拡充 継続			予算事業年度		平成24年度～令和8年度	
事業費		特定財源					一般財源	前年度事業費 (当初予算額)
		国庫支出金	県支出金	連合債	その他			
342,142		4,442					337,700	157,542
財内源訳	区分	名称		金額	区分	名称		金額
	国	循環型社会形成推進交付金		4,442				
予算費の内訳	節	細節等名称		金額	節	細節等名称		金額
	1	報酬		316	14	工事請負費		278,887
	4	共済費		4	18	負担金補助及び交付金		16,379
	8	旅費		1,334	21	補償補てん及び賠償金		2,000
	11	役務費		7				
	12	委託料		43,017				
	13	使用料及び賃借料		198				
事業の成果	●目的 ・天草地域のごみ処理を行っている5施設(天草市3か所、連合2か所)の老朽化等に伴い、施設の統合による広域化を図るため、循環型社会にふさわしい「新ごみ処理施設」を整備する。 ・楠浦町の現本渡地区清掃センター隣接地を、新施設の建設地として整備事業を進めていく。【計画施設：ごみ焼却施設、リサイクル施設】 ●効果 施設を1か所に集約することにより、ごみ処理の効率化が図られる。				事業内容	主な業務 ○事業者選定業務委託 26,081千円 ○技術支援業務委託(事業者選定) 13,644千円 ○新ごみ処理施設受水槽配管工事 34,326千円 ○新ごみ処理施設受水槽機械・電気設備工事 10,857千円 ○本渡地区清掃センター旧受水槽解体工事 2,628千円 ○新ごみ処理施設土地造成工事 231,076千円(R4～R5債務)		
取組成果	状況	計画地	年度	事業内容等	決算額	備考	【事業計画スケジュール】(予定) R3年度 用地取得、生活環境影響評価、事業者選定、造成地伐採、受水槽本体設置 R4年度 事業者選定、受水槽配管・設備工事、既設受水槽撤去、施設本体設計、土地造成工事着手 R5年度 土地造成工事、施設本体工事着手 R6～8年度 施設本体工事 R9年4月～ 新施設稼動(目標)	
		有明	H24～H28年度	候補地選定、地域計画・基本計画策定、環境影響評価業務、測量、地質調査、土地賃借料他	299,773			
			H29年度	循環型社会形成推進交付金返還金、地域振興策	21,619			
			H30年度	地域振興策	25,309			
			R元年度	地域振興策	35,557			
		楠浦	H28年度	既存施設精密機能検査業務他	6,218			
			H29年度	ごみ処理基本計画・地域計画策定他	31,154			
			H30年度	地形測量、立木調査、不動産鑑定他	54,293			
			R元年度	施設整備基本計画、地質調査、土地造成基本設計他	91,242			
			R2年度	事業者選定、生活環境影響評価、土地造成実施設計他	84,362			

令和4年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	消防部門			款	5	消防費		
所	属	消防本部			項	1	消防費		
事業名称		① ネット119緊急通報システム事業			目	1	常備消防費		
					予 算 書		P21		
事業の区分		新規・拡充 継続			予算事業年度		令和3年度 ～ 令和 年度		
事業費		特 定 財 源				一 般 財 源		前年度事業費 (当初予算額)	
		国庫支出金		県支出金		連 合 債		そ の 他	
262								262	1,223
財内 源訳	区分	名 称		金 額		区分	名 称		金 額
予業 算費 の内 事訳	節	細 節 等 名 称		金 額		節	細 節 等 名 称		金 額
	11	役務費		262					
事 目 的 業・ 効 果	●目的 ・聴覚や発語に障害のある方のために、スマートフォン等のインターネット接続機能を利用して簡単な操作で素早く119番通報することを目的とする。 (※国の方針 平成30年度から交付税措置され、当消防本部では令和3年7月から導入) ●効果 ・ネット119を導入することにより、障害のある方でも安心して暮らせ、外出先でも容易に119番通報が行える環境が整う。また、管外からの来訪者も利用可能であり、安全で安心して暮らせるまちに繋がる。					事 業 内 容	○役務費 (通信運搬費) ・ネット119使用料 11,000円×12月・・・・・・132千円 ・ネット119専用光回線使用料 10,780円×12月・・・・・・130千円		
取 組 成 果 状 況	●令和3年7月からの通報件数 0件 ●登録者数 59人(天草市42人・上天草市16人・苓北町1人) ※県内の登録状況 ・熊本市消防局(57人) ・山鹿市消防本部(12人) ・阿蘇消防本部(2人) ・宇城消防本部 (21人) ・菊池消防本部(14人)					備 考	※対象者数 聴覚障害者756人(上天草市238人・天草市457人・苓北町61人) 言語障害者 84人(上天草市18人・天草市50人・苓北町16人) 合 計 840人(上天草市256人・天草市507人・苓北町77人)		

令和4年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部		門		消防部門		款	5	消防費		
所		属		消防本部		項	1	消防費		
事業名称		② 電話通訳センターを介した三者間同時通訳事業				目	1	常備消防費		
						予算書		P21		
事業の区分		新規・拡充・継続				予算事業年度		令和2年度～令和 年度		
事業費		特 定 財 源						一 般 財 源	前年度事業費 (当初予算額)	
		国庫支出金		県支出金		連 合 債				そ の 他
249								249		238
財内 源 訳	区分	名 称		金 額		区分	名 称		金 額	
予業 算 費 の 内 事 訳	節	細 節 等 名 称		金 額		節	細 節 等 名 称		金 額	
	11	役務費		249						
事業 的 ・ 効 果	●目的 近年の在住外国人の増加に伴い、災害現場及び119番通報時において多言語対応が必要であるが、電話通訳センターを介することでコミュニケーションの向上を図る。 (※国の方針 平成29年度から交付税措置され、令和2年度まで全国の消防本部で導入を目標) ●効果 外国人に対しても言語の支障なくスムーズな消防・救急のサービスが受けられるようになる。					事業 内 容	○役務費 (通信運搬費) ・多言語三者間通訳通話使用料 19,800円×12ヶ月・・・238千円 (手数料) ・多言語三者間通訳通話事務手数料・・・・・・・・・・11千円			
取 組 成 果 状 況	●令和2年度実績 二者間通訳(現場から通訳センターへ連絡) 1件(訓練2件) 三者間通訳(通報時に通訳センターへ連絡) 0件(訓練3件) ●令和3年度実績 三者間通訳(通報時に通訳センターへ連絡) 1件(訓練2件)					備 考	【在住外国人数】 天草市～337人(ベトナム121人、中国72人、フィリピン42人、ミャンマー37人、カンボジア12人他) 上天草市～108人(ベトナム29人、中国25人、フィリピン20人、ミャンマー9人他) 苓北町～75人(ベトナム53人、中国17人、ミャンマー1人他) 合計520人(R2.11.30調) ※今後もベトナム、カンボジア人は増えると予測。 法律改正に伴い土木関係でインドネシア人の増加が見込まれる。			

令和4年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部		門		消防部門				款	5	消防費			
所		属		消防本部				項	1	消防費			
事業名称				③ 消防備品等整備事業				目	1	常備消防費			
								予算書		P22			
事業の区分				新規・拡充・継続				予算事業年度		平成13年度～令和年度			
事業費		特定財源								一般財源		前年度事業費 (当初予算額)	
		国庫支出金		県支出金		連合債		その他					
11,455										11,455		10,229	
財内源訳		区分	名称			金額		区分	名称			金額	
予業 算費 の内 事訳		節	細節等名称			金額		節	細節等名称			金額	
		17	備品購入費			11,455							
事業・ 効果 の果		●目的 ・署所等で使用しているパソコンについて、使用年数の長いものから順次計画的な更新を行う。また、消防用備品については、老朽化及び災害活動による摩耗、故障、破損が頻発しているため更新を行う。また、耐用年数を過ぎた指令室無停電電源装置を更新するもの。										事業 内 容	
		●効果 ・機器等の更新により安定的な事務運用、また、消防用資機材の整備により、災害現場での効率的な活動と職員の安全性確保が図られる。											
取組 組成 状況 ～												備 	

令和4年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部 門		消防部門			款	5	消防費																											
所 属		消防本部			項	1	消防費																											
事業名称		④ 消防職員資格取得等助成事業			目	1	常備消防費																											
					予算書		P22																											
事業の区分		新規・拡充 継続			予算事業年度		平成13年度 ～ 令和 年度																											
事業費		特 定 財 源					一 般 財 源	前年度事業費 (当初予算額)																										
		国庫支出金	県支出金	連 合 債	そ の 他																													
3,410							3,410	3,410																										
財内源訳	区分	名 称		金 額	区分	名 称		金 額																										
予業 算費 の内 事訳	節	細 節 等 名 称		金 額	節	細 節 等 名 称		金 額																										
	18	負担金補助及び交付金		3,410																														
事業・ 効 の果	●目的 ・消防業務に必要な資格等を取得するため、職員への助成を行い救急救命士を養成する。 ●効果 ・消防・救急業務の効率的な活動を確保し、年々増加する救急需要に対して安心安全な業務提供や、救命率の向上が図られる。				事業 内 容	○救急救命士入校負担金（前期）・1,705千円×1名（東京研修所） （後期）・1,705千円×1名（九州研修所） ・救急自動車台数14台に対し、救急救命士2名を搭乗させるためには86名が必要である。なお救急救命士のうち16名は、救急自動車に搭乗しない幹部職員、事務職員及び指令課職員であるため全体数を102名として不足分を養成するもの。 ・2人搭乗～2人×2交替×14台×1.534(人員措置係数)=85.904人 ・救急車に搭乗しない職員～幹部職員+事務職員+指令課職員=概ね16名 必要数102名－総数88名＝不足数14名 ※人員措置係数～365／(365－104(週休)－23(研修出向等))≒1.534																												
取－ 組成 状況 －	<table><tr><td>年度</td><td>H28年度</td><td>H29年度</td><td>H30年度</td><td>R元年度</td><td>R2年度</td><td>R3年度</td></tr><tr><td>助成人数(人)</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>決算額(見込額)</td><td>3,340</td><td>3,340</td><td>3,340</td><td>3,375</td><td>3,410</td><td>3,410</td></tr></table>							年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	助成人数(人)	2	2	2	2	2	2	決算額(見込額)	3,340	3,340	3,340	3,375	3,410	3,410	<table><tr><td>救命士数</td><td>必要数 102名 総 数 88名 不足数 14名</td></tr><tr><td>令和3年4月1日現在</td><td></td></tr></table>		救命士数	必要数 102名 総 数 88名 不足数 14名	令和3年4月1日現在	
年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度																												
助成人数(人)	2	2	2	2	2	2																												
決算額(見込額)	3,340	3,340	3,340	3,375	3,410	3,410																												
救命士数	必要数 102名 総 数 88名 不足数 14名																																	
令和3年4月1日現在																																		
※(入署時既取得者40名)																																		

令和4年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部 門		消防部門			款	5	消防費																																																											
所 属		消防本部			項	1	消防費																																																											
事業名称		⑤ 消防施設整備事業			目	2	消防施設費																																																											
					予 算 書		P22																																																											
事業の区分		新規・拡充・継続			予算事業年度		平成13年度～令和 年度																																																											
事業費		特 定 財 源					一 般 財 源	前年度事業費 (当初予算額)																																																										
		国庫支出金		県支出金		連 合 債			そ の 他																																																									
256,842		10,080						246,762	191,842																																																									
財内源訳	区分	名 称		金 額		区分	名 称		金 額																																																									
	国	緊急消防援助隊設備整備費補助金		10,080																																																														
予業費の内 事 訳	節	細 節 等 名 称		金 額		節	細 節 等 名 称		金 額																																																									
	10	需用費		25,000																																																														
	17	備品購入費		231,842																																																														
事業目的・効果	●目的 ・安定的な消防業務運用のため長期財政計画に基づき車両の更新を行う。 ●効果 ・車両の更新及び消防救急艇のオーバーホールにより消防力の維持・充実強化や安定的な消防業務の運用を行い、万全で効率的活動のための消防体制を図る。				事業内容	○修繕料 ・消防救急艇オーバーホール・・・・・・・・25,000千円 ○消防用備品購入費 ・小型水槽付消防ポンプ自動車（倉岳・五和）・・・・99,852千円 ・高規格救急車（新和）・・・・・・・・・・・・33,990千円 ・人員輸送車支援Ⅲ型（中央署）・・・・・・15,000千円 ・指揮車支援Ⅳ型（南署）・・・・・・・・・・・・13,000千円 ・小型動力ポンプ付水槽車・・・・・・・・・・・・70,000千円																																																												
取組 組成 状況 ～	<table><tr><th>年度</th><th>決算額</th><th colspan="3">事業内容</th></tr><tr><td rowspan="3">H30年度</td><td rowspan="3">75,951</td><td colspan="3">指揮車（中央）</td></tr><tr><td colspan="3">高規格救急車（中央・北）</td></tr><tr><td colspan="3">化学防護服他</td></tr><tr><td rowspan="4">R1年度</td><td rowspan="4">232347</td><td colspan="3">はしご車オーバーホール</td></tr><tr><td colspan="3">消防通信指令システムオーバーホール</td></tr><tr><td colspan="3">消防車（中央）</td></tr><tr><td colspan="3">高規格救急車（東天草・苓北）</td></tr></table> <table><tr><th>年度</th><th>決算額（見込額）</th><th colspan="3">事業内容</th></tr><tr><td rowspan="3">R2年度</td><td rowspan="3">236,995</td><td colspan="3">資機材搬送車（中央）</td></tr><tr><td colspan="3">梯子車（中央）</td></tr><tr><td colspan="3">ネットワーク機器更新</td></tr><tr><td rowspan="3">R3年度</td><td rowspan="3">191,842</td><td colspan="3">消防救急デジタル無線オーバーホール</td></tr><tr><td colspan="3">小型水槽付消防ポンプ自動車（有明・新和）</td></tr><tr><td colspan="3">高規格救急車（南署）</td></tr></table>									年度	決算額	事業内容			H30年度	75,951	指揮車（中央）			高規格救急車（中央・北）			化学防護服他			R1年度	232347	はしご車オーバーホール			消防通信指令システムオーバーホール			消防車（中央）			高規格救急車（東天草・苓北）			年度	決算額（見込額）	事業内容			R2年度	236,995	資機材搬送車（中央）			梯子車（中央）			ネットワーク機器更新			R3年度	191,842	消防救急デジタル無線オーバーホール			小型水槽付消防ポンプ自動車（有明・新和）			高規格救急車（南署）		
	年度	決算額	事業内容																																																															
	H30年度	75,951	指揮車（中央）																																																															
			高規格救急車（中央・北）																																																															
			化学防護服他																																																															
	R1年度	232347	はしご車オーバーホール																																																															
			消防通信指令システムオーバーホール																																																															
			消防車（中央）																																																															
			高規格救急車（東天草・苓北）																																																															
	年度	決算額（見込額）	事業内容																																																															
R2年度	236,995	資機材搬送車（中央）																																																																
		梯子車（中央）																																																																
		ネットワーク機器更新																																																																
R3年度	191,842	消防救急デジタル無線オーバーホール																																																																
		小型水槽付消防ポンプ自動車（有明・新和）																																																																
		高規格救急車（南署）																																																																